No.15	踏み出し		
氏名	村岡　勇気	理工学部	4回生

１．出願時のテーマ･目標を具体的に記述してください。

日本人学生(立命館大学の生徒メイン)とDuke大学生の日本語講座をとっている人との文化交流.

２．上述のテーマ･目標を実現するために実施した計画を具体的に記述してください。

学生同士交流したい人たちをSNSを使って集める.お互い学校が終了して長期休暇に入っている時なども、連絡をマメに取り合った.

５．今回（今年度）の取り組みについて、今後の活動展開と展望を記述してください。

今後はもっと参加人数を増やすために、SNSを有効活用して広報していきたいです.最終目標はBBPでも参加できるような定期的なイベントになっていくことを目標としています.また、個人的にはあちらの大学生に実際に会えるといいです.

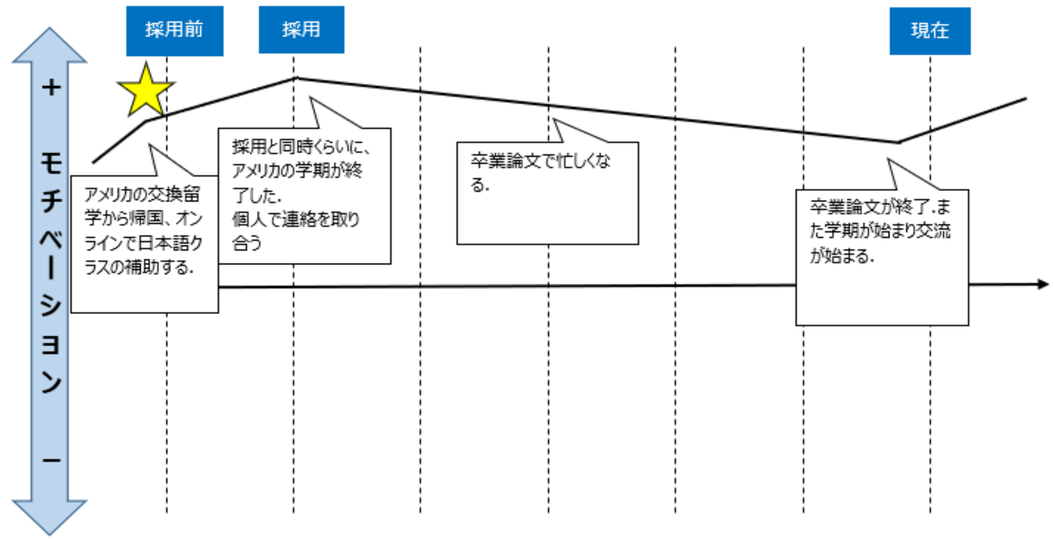
６．今回（今年度）の取り組みは、今後の学びや進路にどのように影響しますか。

進路に自分に活動には直接関わっていくとは思いません.しかし国際社会でこのような経験は今後役に立つと思います.

７．今回（今年度）の活動が周囲に与えた影響（社会･周囲）への貢献･還元の点で記述してください。

初めてこのような活動をして、周囲に何か文化交流という形でしたが、価値観の違いやお互いを知るといったことを皆さんに感じてもらえたと思います.

３．個人の成長の軌跡3-1．取り組みの過程でどのようなことがあったのか、グラフを作成してください.



3-2．グラフで書いた☆（個人がもっとも成長したと思うポイント）では、その過程で学んだこと、気づいたことについて具体的に書いてください。

もともとやっていった活動でたまたまこのような奨学金制度を知ってこれに応募してみました.そのため、あまりモチベーション的には大きな変動というのは少なかったと感じます.今まで、この交流を通してアメリカ人のみんなとここまで関係を作れてSNSの凄さを感じました.

3-3．”今回（今年度）の取り組み”と“正課の学びや取り組み”は、どのような関連や影響（相互作用）がありましたか？

お互いの国が持っている様々な問題を何気なく日常生活の中で話すことで、価値観や考え方の違いや文化の違いを知ることができたと思います.また先ほども書きましたが全ての活動がオンラインだったのでSNSの偉大さを示すことができたと感じています.

4．本奨学金を受給したことで、以下の項目についてどのような影響を与えたか５段階で評価してください。（該当ナンバーに○）
また、併せて評価の理由も書いてください。 評価例：【 1（達成できなかった） ← 3（どちらともいえない） → 5（達成できた） 】

①　目標の達成度	4
＜理由＞アメリカ人学生との交流が目的だったので目標は達成できたと思います.	
②　計画の達成度	4
＜理由＞計画はある程度自信が想像していたように進めることができました.ただそぞれの学生同士で時差が異なってくるので思い通りに連絡が取れなかことがありました。	
③　取り組みを通じた自己成長	4
＜理由＞全体的にうまくいったように思っています.ただ少し人数が少なかったのでもう少し人数を集めるために、SNSなどをうまく使っていきたいです.	

10．今年度の取り組みを通じて最も身についたと思う力について、具体的に記載してください。9の設問で回答した力でも、それ以外でも構いません。

①　身についた力

自分を中心に活動をする力

②　①で記述した力について具体的に説明してください

自分を中心に仲間を集め語学を通して文化交流ができました.

③　なぜその力を身につけることが出来たのか、成長を手助け･促進させた要因を記載してください

みんなにも自分のような経験をしてほしいという強い思いです.